

市民公開講座

脳卒中にならない、 脳卒中に負けない 2013

参加無料
定員 700人

日時 4月21日(日) 13:00～15:30 [開場 12:00] 要予約・自由席

会場 きらっ都プラザ京都産業会館8階 シルクホール
〒600-8009 京都府京都市下京区四条通室町東入

講師 京都大学教授 脳神経外科・脳卒中診療部 宮本 享氏 ほか



宮本 享氏

脳出血や脳梗塞の患者数は、約133万9千人(厚生労働省「平成20年患者調査概況」)。脳卒中を発症した患者さんのうち仕事など社会復帰を果たせない人は3割以上に上り、職場に戻れた人も、片マヒや言語・視覚障害などの後遺症や精神的な問題に悩み、QOL(日常生活)の維持に苦しんでいるのが実際です。

市民公開講座「脳卒中にならない、脳卒中に負けない2013」では、脳神経内科・外科の専門医の先生方に、脳卒中の今、その治療とリハビリテーションの取り組み、予防についてなど、様々な角度からお話しいたします。



プログラム

- 講演① 「ストップ No 卒中! キャンペーン」 中山博文 (日本脳卒中協会専務理事)
- 講演② 「禁煙は脳卒中予防の第一歩」 橋本洋一郎 (熊本市市民病院 神経内科部長)
- 講演③ 「脳卒中医療のトップバッター～の京都市における救急搬送～」 富士 武 (京都市消防局左京消防署)
- 講演④ 「脳卒中急性期治療の最前線」 石井 暁 (京都大学助教 脳神経外科・脳卒中診療部)
- 講演⑤ 「みんなで治す脳卒中～脳卒中医療連携～」 宮本 享 (京都大学教授 脳神経外科・脳卒中診療部)
- 講演⑥ 「納得の「今」を、満足の「明日」に～生活期の脳卒中リハビリテーション～」 垣田清人 (京都大原記念病院 院長)

■共催 京都脳卒中医療連携懇話会、日本脳卒中協会、ファイザー株式会社、大阪よみうり文化センター
■後援 京都府医師会、京都市、読売新聞大阪本社

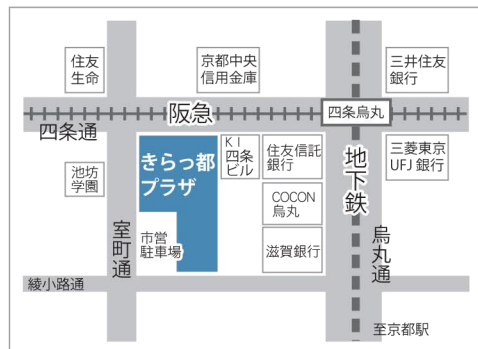
お申し込み方法

はがき、FAX、メール、電話でお申し込みできます
郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、参加人数を明記し、下記までご連絡下さい。入場整理券(地図入り)をお送りします。

〒600-8216 京都市下京区東洞院通七条下ル、メルパルク京都3階
メルパルク京都カルチャールーム「脳卒中」係

◎TEL: 075-353-7070 ◎FAX: 075-353-7071

◎メール: kyoto@oybc.co.jp



- ◎市営地下鉄四条駅下車徒歩2分 (地下通路 26番出口)
- ◎阪急京都線烏丸駅下車徒歩2分 京都産業会館地下入口直結
- ◎市バス四条烏丸(京都産業会館前)

お問い合わせは **メルパルク 京都カルチャールーム**

☎ **075-353-7070** e-mail kyoto@oybc.co.jp



<http://www.oybc.co.jp>

よみうり 京都

検索

読売DoMo新聞
よみうり 読売新聞

▼定期購読のお申し込みは、最寄りのYC(読売新聞販売店)または▼

フリーダイヤル **0120-4343-81**

【受付時間】9:30～17:30

毎週木曜日発行 月ごめ購読料 **500円**(税込み)